

社団法人横浜市福祉事業経営者会との共同による 総合型確定拠出年金制度の立ち上げについて

2007年3月1日

あいおい損害保険株式会社（社長 児玉 正之）は、社団法人横浜市福祉事業経営者会（会長 松井 住仁）と共同で総合型確定拠出年金制度（以下「横浜社会福祉法人総合型 DC」）を 2007年3月1日に立ち上げましたのでお知らせします。この横浜社会福祉法人総合型 DC は、地域の社会福祉法人が初めて総合型確定拠出年金制度を立ち上げたものであり、社会福祉法人マーケットに強いあいおい損保が運営管理機関、（社）横浜市福祉事業経営者会が代表事業主となり、会員各法人が加入できる仕組みとなっています。

横浜社会福祉法人総合型 DC 創設の背景

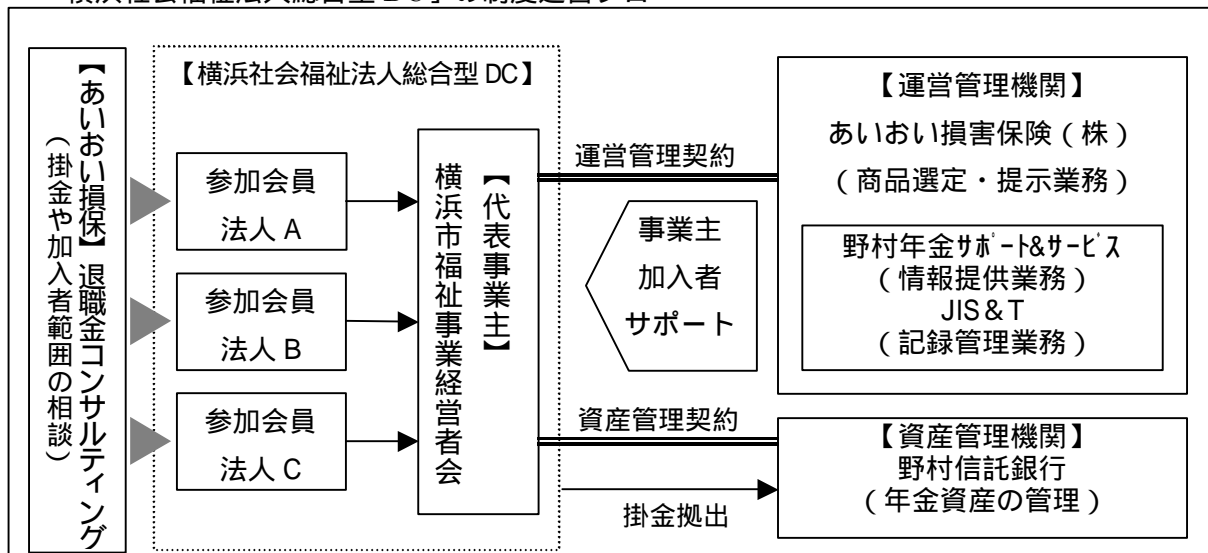
1. 高齢化社会の進展に伴い介護ビジネスが拡大する一方で、民間介護事業者等が増え、社会福祉法人の経営環境は厳しさを増しております。特に、高齢者介護の現場では人手不足が深刻になっております。
2. （社）横浜市福祉事業経営者会では、職員の福利厚生制度の充実を図るため総合型確定拠出年金制度を導入し、人材確保が比較的難しい介護業界において雇用流動化に対応した退職金制度の構築を図りました。
3. また、社会福祉法人が個別に確定拠出年金に加入するには、コスト面などから見送られるケースがありましたが、（社）横浜市福祉事業経営者会が代表事業主となり会員各法人を取りまとめることにより低廉な手数料での加入を可能にしました。

横浜社会福祉法人総合型 DC の概要

横浜社福総合型 DC は（社）横浜市福祉事業経営者会の会員各法人が参加することで、運営管理に必要なコストを削減することが可能となります。また、掛金設定などは各法人が独自に決められる柔軟な仕組みとなっています。

さらに、（社）横浜市福祉事業経営者会が代表事業主となり、参加各法人が行う事務を取りまとめて行うので事務負荷の軽減が図られます。

< 「横浜社会福祉法人総合型 DC」の制度運営フロー >



募集開始日

2007年3月1日

以上

【ご参考】

< 社団法人横浜市福祉事業経営者会の概要 >

所在地 横浜市保土ヶ谷区上菅田町1723-1 社会福祉法人清光会内
事務局 横浜市港南区上大岡西1-6-1
会長 松井 住仁
法人設立 平成8年6月
会員数 63法人 160施設 (職員数 約5,000名)
事業概要
・ 横浜市内の特別養護老人ホーム入所申込受付センターの運営
・ 特別養護老人ホーム入所相談および情報提供
・ 認知症介護実践研修・リーダー研修・管理者研修等の実施

< 運用商品ラインアップ >

商品分類		商品名	
元本確保商品	損害保険	確定拠出年金用傷害保険(5年)	
投資信託	パッシブ	国内債券	国内債券インデックスNOMURA - BP 総合(確定拠出年金向け)
		国内株式	トピックス・インデックス・オープン
		外国債券	DC外国債券インデックスファンド
		外国株式	三菱UFJ<DC>外国株式インデックス
	アクティブ	国内債券	ノムラ日本債券オープン(確定拠出年金向け)
		国内株式	ノムラ日本株戦略ファンド(確定拠出年金向け)
		外国債券	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド
		外国株式	DIAM外国株式オープン
	バランス		マイストーリー株25(確定拠出年金向け)
			マイストーリー株50(確定拠出年金向け)
			マイストーリー株75(確定拠出年金向け)
	特化ファンド		ノムラ・グローバル・セレクト・トラストU.S.ドル・マネー・マーケット・ファンド
			DCトヨタグループ株式ファンド
			DKA物価連動国債ファンド
			野村J-REITファンド